

「京都市災害時受援マニュアル」策定業務に係る質問への回答

Q 1 「京都市災害時受援マニュアル策定業務委託仕様書」中の、「4 マニュアル策定の考え方 (2) 京都市の現状を鑑み、大規模災害発生時に不足する人的及び物的資源について、外部からの応援により補完するマニュアルとする。」について

災害時における現状を具体的に把握するものとしては、京都市防災対策総点検委員会による「京都市の防災対策総点検 最終報告(平成23年12月14日)」が考えられますが、それでよいのでしょうか

A 1 「京都市地域防災計画」,「京都市第2次防災対策総点検<報告書>(平成30年3月)」,「京都市業務継続計画」のほか、必要に応じて関係書類を御提案いただきたいと思います。

Q 2 「京都市災害時受援マニュアル策定業務委託仕様書」中の、「4 マニュアル策定の考え方 (6) 災害時応援協定を有効に活用するための体制を整備する。」について体制を整備するとは、具体的にどのような成果内容のイメージなのでしょう。

A 2 災害時応援協定を有効に生かすことができる取組を御提案いただきたいと思います。

Q 3 「京都市災害時受援マニュアル策定業務委託仕様書」中の、「6 委託業務の概要 (1) マニュアル策定に必要な調査 イ 関係団体等に対する調査に必要な資料の作成」について

あらかじめ想定されている団体等はあるのでしょうか。例えば、関西広域連合が連携推進している企業・団体など

A 3 現状想定している団体はありませんが、より良い受援マニュアルを策定するために御提案いただきたいと思います。

Q 4 「京都市災害時受援マニュアル策定業務委託仕様書」中の、「6 委託業務の概要 (2) 関係課・関係団体との協議にかかる支援 ウ 関係課・関係団体との協議への参加・助言」について

関係課・関係団体が参画する協議会がすでにあるのでしょうか。具体的な開催の回数などは想定されているのでしょうか。

A 4 関係課・関係団体が参画する協議会は、現在はありません。回数も必要に応じて実施したいと思います。

Q 5 「京都市災害時受援マニュアル策定業務委託仕様書」中の、「10 成果物 (1) 京都市災害時受援マニュアル (A4版) 200部」について
どのような仕様なのですか (用紙等)。

A 5 使いやすい受援マニュアルとなるよう御提案いただきたいと思います。